

平成31年

目黒区教育委員会

第7回定例会会議録

(平成31年2月19日開催)

第7回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成31年2月19日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	後藤 幸子
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	櫻井 道雄
	教育委員会委員	笹尾 敦夫

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	和田 信之
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	鹿戸 健太
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	増田 武

書記	小野塚 幸隆
	山東 隆博

(議事日程)

日程第 1	報告事項	平成 3 1 年度における放射性物質への対応について (案)
日程第 2	報告事項	平成 3 1 年度区立幼稚園及びこども園の入園申込状況等について
日程第 3	報告事項	平成 3 0 年度区主催教員等研修の実施状況及び平成 3 1 年度実施計画 (案) について
日程第 4	報告事項	「目黒区学校給食摂取基準」見直しについて
日程第 5	報告事項	学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について

資料配布

- ・小学校内学童保育クラブの整備及び運営の取組について (案)

(午前9時30分開会)

- 教育長 第7回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は中山委員です。
それでは日程第1を議題とします。

(日程第1 平成31年度における放射性物質への対応について(案)(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
- 委員 東京都は定点測定はしていないのでしょうか。
- 説明員 東京都は、新宿区にある東京都健康安全研究センターのホームページで都内の測定結果を公表しています。学校のホームページには学校で行った測定の結果とあわせてこのホームページにリンクを張って、参考にご覧いただけるようにしています。
- 教育長 平成31年度の空間放射線量ですけれども、状況に応じて所管が判断して測定するということですが、具体的に決めていないのでしょうか。
- 説明員 今の時点で具体的には決定していませんが、30年度と同様の形と考えています。
- 教育長 1ページ目の区立学校・幼稚園・こども園と保育園と児童館、学童、それからスポーツ広場で、区立小中学校は1カ月に1回です。保育園は3カ月に1回ですけれども、児童館、学童は性格が違うといえは違いますけれども年2回ということで、統一していく考え方はないのでしょうか。
- 説明員 平成30年度までは測定回数をすり合わせてという考えは持ってございませんでしたけれども、31年度どうするかについては、子育ての対応も含めて考えていきたいと思っております。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第3を議題とします。

(日程第2 平成31年度区立幼稚園及びこども園の入園申込状況等について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございますか。
- 教育長 げっこうはらこども園の長時間・中時間は4歳児の入所可能数と申込者数が余裕があるということですが、これは4月1日の段階で、例年どおり埋まるという見方でいいのですか。
- 説明員 中時間・長時間につきましては、改めて次の募集を保育課で行っていますので、その段階ではある程度は充足してくると思っています。
- ただし、保育園の数が増えている状況もございますので、0歳から2歳までは、どの保育園も埋まりますけれども、3歳、4歳、5歳に関しては選択肢もありますので、必ずしも定員どおりになるかどうかはわからない状況です。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。
- 特にないようですのでこの報告を受けました。
- 次に日程第3を議題とします。

(日程第3 平成30年度区主催教員等研修の実施状況及び平成31年度実施計画(案)について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございますか。
- 委員 ブレンド型研修というのはおもしろい取り組みだと思いますけれども、3ページ目の初任者及び期限付任用教員研修で取り上げられていますが、具体的に例えばeラーニングで何時間ぐらい事前に学んで、それを集合で何時間なのか、どういう形でやるのか、具体的なイメージを教えてください。
- 説明員 今年度の研修の状況を見ますと、理論的な講話が1時間程度、活動的な内容が2時間程度になっており、この状況を踏まえまして、eラーニングでは、1時間聞くというよりは、聞きながら協議のための資料を作成するという作業もありますので、その時間も含めまして、事前の学習が1時間程度でおさまるように考えております。作業時間をとりますと、30分程度で、これから組んでいく予定です。
- 委員 研修の中身にもよると思いますが、eラーニングで先に学んで、時間をかけてある程度やっても、30分という短い時間ではなくて、もう少し長くてもいいと思います。

最初に自習、予習をしておくことで、実際の協議や意見交換が、活発になります。聞いているだけの研修は、どうしても受け身になるので、eラーニングの時間を長くしたり短くしたり工夫をされて、臨機応変で行うと研修の内実も深まると思います。これは意見です。

○説明員 実際に指導主事や呼びした講師の講話をしている状況もわかっておりますので、そういった状況も踏まえまして、長短をつけた形で実施してまいりたいと思います。

○委員 この評価の平均が出ていないところというのはたくさんあるのですけれども、出ている出ていないというのは何か意味があるのでしょうか。表に、評価平均が3.2、3.9とか出ているポイントもあれば、例えば4ページの英語教育推進リーダー研修とか、学校マネジメント講座というあたりの評価平均はどのようなのでしょうか。

○説明員 アンケートをとっているものと、とっていないものがあります。アンケートのないものですが、法定研修、還元研修、着任研修、リーダー研修など、研修項目や単位が決まっているもの、及び主任会等分掌別研修に位置づけて行っているものについてはアンケートを実施していないという状況になります。

○委員 実施しない理由としては、どういった点が考えられるのでしょうか。

○説明員 受講者の状況を見ておりましたが、例えば法規についての研修などは、ずっと講師の話を聞いているという形になってしまいます。またその内容は全て聞いている形で時間内に学んでいくしかなく、研修運営上の意見は聴取することができるかもしれませんが、研修内容そのものを変更することができないというものになります。

○委員 分かりました。しかし、話を聞いて、どうしても必然的なものは、アンケートをとるという深い意味が持てないということで実施がなされていないということは理解できますが、その内容とは別に、例えば取り上げてほしい事項がありますか、こういったことを学びたいですということを研修に来た教員から拾い上げるということは、できるかもしれないので、こういったことを学びたい、こういうことを課題に思っているというところを書いてもらうようなアンケートを取るのがいいと思います。これは要望です。

○教育長 私の一般的な感覚からいうと、PDCAを回していく必要があ

るので、アンケートのない研修は今まで余り聞いたことがありません。例えば研修の中身だけでなく、研修というのは講師の教え方がどうだったとか、内容が確定していたとしても、いろいろな要素があるので、その辺は今後の課題としていただきたいと思います。

○委員 評価の平均の点数のところを見ると、3ページの校長研修と副校長研修、それから主幹教諭研修と立場ごとに研修の内容が違いますが、校長研修の点数だけが少し低いです。これは求められるレベルが高いということで点数が低くなるのでしょうか。

○説明員 校長研修でございますが、本年度は中目黒小学校で行われました午前5時間制の発表を研修に充てた関係がございまして、どうしても小学校の内容なので、他校種の校長先生方から少し難しいものがあったということで、通常よりも若干低い評価ということになっております。

○教育長 このブレンド型研修という名称ですけれども、これは目黒区オリジナルな表現なのか、あるいは文科省、都教委での名称なのでしょうか。あと、校長研修は延べ人数が28人で20%以上の人々が満足していないと回答しているということは、狙いと実施の内容が合っていないと思いますけれども、その辺はどうでしょうか。

○説明員 この通信型と集合型を合わせた研修ですが、東京都でも事前にeラーニングをしてから研修に参加するといった案内をしております。それをブレンド型という形で示しておりましたところ、昨年度人材育成基本方針を検討する中で、名称を都に合わせた形になります。それから、狙いと合っていないのではないかということですが、カリキュラムマネジメントで、特に次年度、各学校のカリキュラムを編成していくというときの考え方、手法であったものを研究発表の中から学べるのではないかということで校長及び主幹教諭にこの研修を参観するようにしておりました。

しかし、なかなか校種が違っていると、小学校で発表されているそのカリキュラムマネジメントが中学校の中でどのように生かせるのかといった部分については、研究発表の中では触れられることができませんでしたので、そういった部分でもわかりにくいところがあったと捉えております。

○教育長 2点目ですけれども、校長研修は重要な研修なので、学校経営の最高責任者としての資質向上を図っていくべきものなので、この狙いにある内容に沿っていただきたいと思います。学校の最高

責任者であり、そのために必要なマネジメント、リーダーシップ、人材育成、危機管理、個人情報の問題、食物アレルギーでの救急搬送の問題など、いろいろ細部にわたってリーダーシップ要素がありますので、毎回いろいろ変えないといけないと思います。これは意見です。

- 教育長 その他ご質問等ございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。
 次に日程第4を議題とします。

（日程第4 「目黒区学校給食摂取基準」見直しについて（報告事項））

- 説明員 （資料により説明）
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。
 次に日程第5を議題とします。

（日程第5 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について（報告事項））

- 説明員 （資料により説明）
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。

（ 資料配布
・小学校内学童保育クラブの整備及び運営の取組について（案） ）

- 教育長 以上で本日の定例会を閉会します。

（午前10時19分閉会）